

ロンドン 2022 年 2 月 22 日

## ロシア NLMK 向け転炉排ガスシステム新設工事を完工

- 欧州基準を下回る排ガスダスト排出量
- 蒸気駆動の冷却スタックを備えた新しい熱回収システムにより、既存のネットワーク内で蒸気を利用
- 製鉄所内の粉塵排出量を削減
- 冶金、除塵システム、自動制御の最適な同期により生産性が向上
- パンデミックにかかわらず、NLMK との連携協力によりプロジェクトはスケジュール通り完了

プライメタルズテクノロジー（Primetals Technologies）は、NLMK グループのリペック拠点製鉄所 LD2 の第 2、第 3 転炉の排ガスシステム建設について最終検収書（FAC）を受領しました。このプロジェクトの目的は、製鉄所の排出ガス排出量の欧州基準以下への削減、既存のネットワークに蒸気を供給する熱回収システムの改善、転炉の排ガスのさらなる利用、生産性の向上でした。生産性は冶金、除塵システム、自動制御の最適な同期化により向上しました。

当社は NLMK との協力連携により、プロジェクトを予定通り完了しました。

一次排ガスシステムを高度な湿式除塵システムに置き換え、欧州基準を下回るダスト濃度を達成し、「利用可能な最善の手法（BAT）」のひとつとなっています。さらに、熱回収システムを蒸気生成用の先進的冷却スタックシステムに置き換えました。新しい二次除塵システムは、以前はプラント内に残ったり、屋根から漏れていた排ガスを完全に捕集します。

近代化のため、「ダイナコン（Dynacon）\*」を搭載した、まったく新しいレベル 1 およびレベル 2 のオートメーションシステムを第 2、第 3 転炉両基に順次実装し、生産性を大幅に向上させました。パンデミックの状況下、関係者による調整とチームワークにより、試運転と生産増強は計画よりも短い期間で完了しました。

\*「ダイナコン（Dynacon）」炉内の炭素等の含有量を分析、熱の過剰な吹き出しや粗鋼中の過剰な再酸化を回避する予測ツール

NLMK グループはモスクワに本社を構える、ロシア最大の国際的な高品質鉄鋼メーカーです。世界水準の高い生産性を誇り、2020年には1,570万トンを生産しました。NLMKの主要生産拠点であるリペツクは、ロシア、EU、米国で事業展開するNLMKグループの国際的生産網の中核を担っています。



近代化以前：転炉に溶銑を装入する際、プラントから大量の排ガスが排出されてきました。

近代化後：新しい除塵システムは転炉に溶銑を装入する際の排ガスは完全に捕集し、清浄化します。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）によるプレスリリース及び資料は、以下のURLよりご覧になれます。[www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

#### 報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）  
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内  
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies）は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網

**Primetals Technologies, Limited**  
A joint venture of Mitsubishi Heavy Industries and partners  
Communications  
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road  
W4 5YS London  
United Kingdom

羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : <https://www.primetals.com/jp>